

みらいコース [上限 50 万円] 【提案書】 [公

提案名 ※25文字以内	チョークアート@MM21 ～路上に絵を描こう～
グループ名 ※25文字以内	路上芸術祭実行委員会

【1】 提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

本グループは 2011 年度から、普段は活用されていない空地を用いたにぎわい創出を目的にチョークアートのイベントを三軒茶屋栄通り商店街で開催してきました。この活動を通じて、買い物客や近所の子供達も参加しながら一つの作品をつくりあげるノウハウや、音楽を流したりイスを設置したりすることにより、通行人が足を止め、一休みしやすい環境をつくりだすノウハウを蓄積しつつあります。また、「みなとコース」の助成金で 2013 年 11 月にみなとみらいグランドセントラルタワーで開催した「チョークアート@MM21」では、来訪者へのアンケート調査およびビル管理者へのヒアリングを実施してニーズをくみ取るなど、公開空地の活用に関する調査研究にも貢献しております。

ホームページ	https://www.facebook.com/chalkart.on.the.street
---------------	---

【2】 助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	下旬 第1回チョークアートイベント開催 於：みなとみらいグランドセントラルタワー
5月	第1回のアンケート結果のまとめ、及び、第2回に向けた打ち合わせ
6月	公開空地管理者との協議、公開空地一時使用申請等、第2回の開催準備
7月	下旬 第2回チョークアートイベント開催 於：みなとみらいセンタービル
8月	第2回のアンケート結果のまとめ等
9月	第3回に向けた打ち合わせ
10月	公開空地管理者との協議、公開空地一時使用申請等、第3回の開催準備
11月	月上旬 第3回チョークアートイベント開催 於：「三菱みなとみらい技術館」前
12月	第3回のアンケート結果のまとめ等
1月	
2月	
3月	報告書作成

(1) 活動の内容

みなとみらいの公開空地の中で、人の集う空間になるポテンシャルがありながらも、有効に活かされていない場所を選定し、チョークアートを行う。描く絵は、横浜みなとみらいと関係のあるモチーフ（昨年はみなとみらいの街並み）とし、通りかかった人も気軽に描くことのできる参加型アートとする。また、公開空地の立地や開催時期に合わせて、生演奏や映像とのコラボレーションにより、新たな人の流れの創出について検討する。

イベント開催当日は参加者にアンケートを記入してもらい、公開空地の利用の在り方について考える。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催：路上芸術祭実行委員会

参加者：横浜みなとみらい地区の在住・在勤者、ショッピング客など

(3) 実施するための方法

運営スタッフ(3名)によるミーティングと現地調査を行い、絵を描く場所とモチーフ、チョークアート当日のスタッフの配置等を決定する。また、その際、公開空地の利用権についてはビル管理者と調整を行う。チョークアート開催当日は、運営スタッフと当日スタッフ(4名程度)で会場設営・交通整理・アンケート調査などを行う。

(4) 時期

2014年4月下旬(43街区にオープンする商業施設による新たな人の流れを意識しながら開催する。)

2014年7月下旬(MM21地区で大きなイベントのある日の夜に開催する。在勤者を主なターゲットとする。)

2015年11月上旬

(5) 場所

公開空地活用にビル管理者が関心を持つとともに、人々の集うポテンシャルを有している点で、下記のビルを候補とする。

- ・みなとみらいグランドセントラルタワーの西側(43街区側)の公開空地
- ・みなとみらいセンタービルの公開空地
- ・「三菱みなとみらい技術館」前の公開空地

(6) 当地区で活動を行う、また応募の理由

当グループは、昨年度に貴法人のエリアマネジメント助成事業である「みなとコース」を用いてチョークアートイベントを開催した。本イベント時にアンケート、またイベント後のヒアリング調査を通じて、近所の住民や、ビル管理者から好評を博していたことが分かった。今後も地域のコミュニティ育成に貢献し続けるとともに、チョークアートが街にどのような影響を与えるのかを検証していきたい。みなとみらい地区には未利用で広大な公共空間が多くあり、それらの空間をチョークアートで彩っていくことで、街に大きな股賑をもたらすと考えている。

(7) 活動を行うことによる当地区へのメリット(効果)

みなとみらい21地区には公開空地がたくさんあるものの、現状では一部オープンカフェを実施している場所を除き、通路としての利用に留まっている。これは十分に活用されているとはいえない状況である。公開空地に関して、政策的に規制緩和がなされている中で、本活動を行っていくことは、今後の公開空地活用をみなとみらい地区において広められるという点で、長期的な街の賑わい創出につながる。また普段は使われていない空地に歩行者が足を向け、そこに滞留することで近隣商店が賑わうこと、チョークアートによって「みなとみらい」の街並みが

収 支 予 算 書

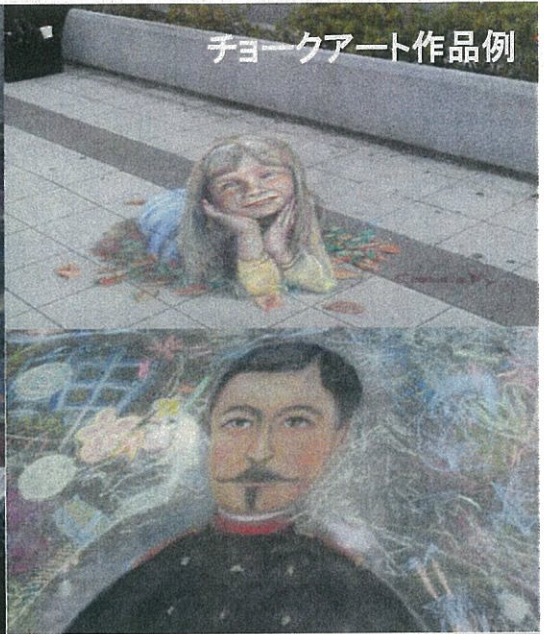
グループ名 路上芸術祭実行委員会

1 収入 (自己資金や他の助成金などを記入してください。)

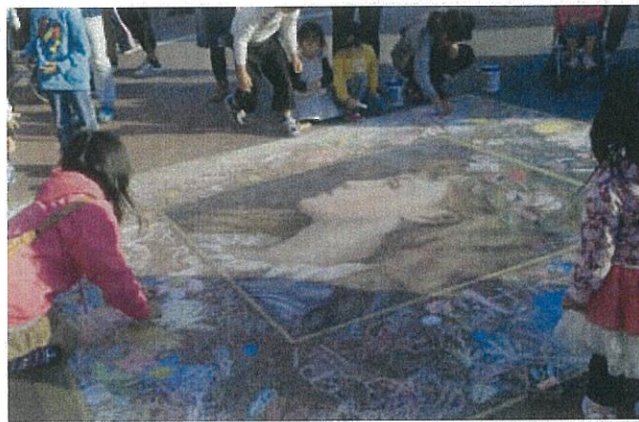
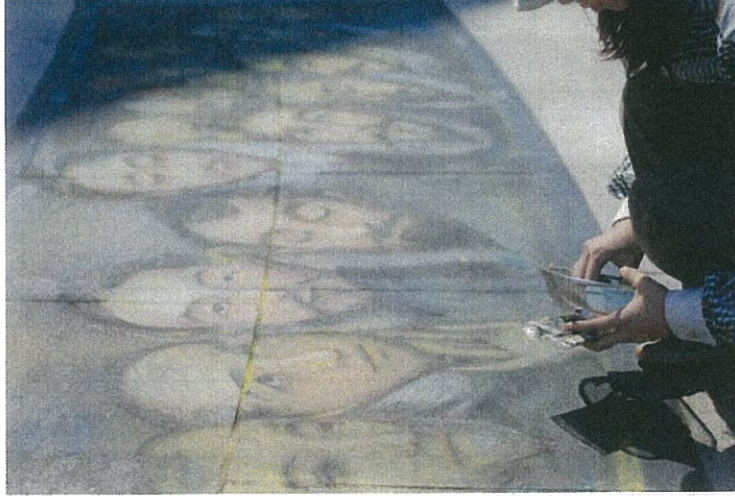
項 目	金 額	説 明 (負担者及び負担方法等)
助成金 (A)	263, 200	
自己負担	65, 800	
合 計 (B)	329, 000	(B) ≥ (C)

2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
チョーク代	3	8, 000	24, 000	
チラシ製作費	3	4, 000	12, 000	1回のイベントにつき400枚
報告書製作費	1	80, 000	80, 000	年度末に作成する活動報告書
機材レンタル代	3	10, 000	30, 000	イスやプロジェクター等
交通費	3	18, 000	54, 000	打ち合わせ3回と当日の交通費/イベント1回
コピー代	3	1, 000	3, 000	事前打ち合わせ資料とアンケート用紙 (100枚)
アルバイト費	3	16, 000	48, 000	当日アルバイト4人×4000円
保険料	3	4, 000	12, 000	
出演料	3	20, 000	60, 000	イベントを盛り上げる為のミュージシャン等
雑費	3	2, 000	6, 000	イベント開催時の備品 (ウェットティッシュ、マスクングテープ、ごみ袋等)
合 計 (C)	/	/	329, 000	【みなとコース】(C) ≥ (A) 【みらいコース】(C) ×4/5 ≥ (A)



チョークアート作品例



↑額縁を、参加者に埋めてもらう ↓完成



チョークアート 様々な参加方式

↑周りに思い思いに描く ↓完成





路上芸術祭実行委員会活動例
@三軒茶屋栄通り商店街
2011年度～

普段は駐輪で
使われていないスペース



チョークアートの
イベント開催



↑完成した作品

路上芸術祭実行委員会活動例
@みなとみらいグランドセントラルタワー
2013年11月3日開催



イベント時の様子→